



2019年4月26日

各位

株式会社十六銀行

可茂衛生施設利用組合新火葬場整備運営事業に対する プロジェクトファイナンスの実行について

株式会社十六銀行（頭取 村瀬 幸雄）は、可茂衛生施設利用組合発注の新火葬場整備運営事業において、同事業を受注した大日本土木株式会社（岐阜市）等の企業コンソーシアムが設立した特別目的会社（SPC）、PFI可茂サービス株式会社（代表取締役社長 森 文男）との間で、2018年9月に十六銀行を優先貸付人とした総額9億8,900万円の優先貸付契約を締結し、2019年4月26日に全額を実行しました。

当事業は、同組合が運営する既存斎場の「可茂聖苑」が老朽化したことや将来の火葬需要へ対応するために新築移転を行い、15年間の新火葬場整備運営を行うPFI事業で、2017年3月に可茂衛生施設利用組合とPFI可茂サービス株式会社が事業契約を締結しております。

設計・建設、維持管理、運営について、民間の事業者の創意工夫を活用することにより公的財政負担の縮減および公共サービスの水準の向上等をはかるとともに、当事業を実施することによる地元経済への貢献が期待されています。

当行は、今回の事業に対する取り組みにより蓄積された知見やノウハウを活用し、引き続きPFI等の公民連携事業へ積極的に関与してまいります。

貸付契約内容

契約先	P F I 可茂サービス株式会社 (S P C)	
主幹事 (アレンジャー)	十六銀行 (単独)	
事務代理人 (エージェント)	十六銀行	
貸付内容	貸付総額	9億8,900万円
	初回実行額	9億8,900万円
	貸付形式	優先貸付契約
事業内容	事業名	可茂衛生施設利用組合新火葬場整備運営事業
	事業発注者	可茂衛生施設利用組合
	事業方式	B T O方式
	事業内容	本施設を設計・建設し、本施設の所有権を組合に移管した後、本施設の維持管理及び運営を行う
	事業期間	2017年3月～2034年3月
	契約金額	51億2,839万7円 (税抜)

以 上

<本件ご照会先>

十六銀行 法人営業部 地域開発グループ

TEL 058-266-2523